

# RIDERS CLUB

No.572  
2021 December

# 12

APRILIA  
TUONO V4 Factory

「熟成されたワインのような  
まろやかで上質な旨味」  
中野真矢

独占インタビュー  
BMW MotoGPマシン  
開発プロジェクト

スポーツライディングを解き明かす  
R/Cライテック新シリーズ

# 長く、重い1秒。



“瞬間の世界”を生きるライダーたち

中野真矢 — どうしても届かなかった加藤大治郎の背中

青木宣篤 — 1秒を極限まで細分化する“アナログな操作”

原田哲也 — 「同着優勝？ 勝てなかったってことだよ」

全

日本ロードレース選手権の最高峰クラスなどで活躍し、95

年にプロライダーを引退した後、テイスト・オブ・ツクバなどのイベントレースに参戦してきた新辰朗さんが率いるカスタムパーツブランドがストライカー。かつてカワサキ・ゼファー1100で驚異の筑波0秒台を記録した新さんとストライカーは、18年にZ900RSが新発売されて以来、ゼファー1100同様にZ1/Z2と似た雰囲気を持つこのモデルのカスタムにも積極的だ。

例えば、ストライカーユーザーのためのカスタムシヨップであるストライカーワークスでは、Z900RSのカスタムコンプリートマシンも設定。オーナーの持ち込み車両にオリジナル製品を中心とした数々の機能パーツとドレスアップパーツを組み込み、トータルバランスに優れたカスタムを実現する。ストライカー製品の取り付け工賃をすべて無料とするなど、リーズナブルな価格に設定されている点も魅力だ。

メニューは、マフラーやステップ、スイングアームなどのオリジナル製品を中心とするベーシックパック（76万3000円）が基本。そしてこれにプラスするカスタムプランとして、マフラーのグレードアップ、通常市販製品としても大人気となっているGストライカー製セバレットハンドルキット+アンダーブラケットセットの導入（ベーシックはセバレットのみ採用）、他社製品を使用したブレーキやサスのカスタムなど、幅広いメニューが選択できる。

もちろん、これらのメニューで使用されているオリジナルアイテムは単品購入も可能だ。

さて、コンプリートメニューを設定することからもわかるように、ストライカーによるZ900RSのカスタムパーツ開発は成熟の域に達しているが、新さんとストライカーはまだ満足していない。「ポルトオン製品はひと通り市販化できましたが、ユーザーもよりハイレベルなカスタムを求めるようになってきているため、より深く掘り下げたいと思っています」と新さんは話す。

その一環として、これまでパーツ開発で使用していたZ900RSにさらなるチューニングを加えたのが、ここで紹介したマシン。ピストンやカムといったエンジン内部にも手が加えられている。「今後はテイスト・オブ・ツクバの参戦も視野に開発を進めます。私が走れるクラスはハイレベルなので、参戦はエンジンの仕上がりと相談しながらですが……。」と、新さんは今後の展望を語る。

ただしこれは、Z900RS用のストライカー製品がレーシングユーザーにシフトするというわけではない。新さんは、この新たな取り組みをこのように説明する。

「マシンのルックスは激しいですが、Z900RS用のストライカー製品はあくまでも、一般ユーザーにストリートで安心安全かつカッコよく楽しんでもらうというのがコンセプト。そのためにハイスピードなサーキットでも製品をテストするというのが、我々のスタンスです。」

## ストリートで味わう愉悦を サーキットでも享受させてくれる

Z900RS発売以来、カスタムパーツ開発を積極的に手がけてきた、新辰朗さん率いるストライカーのプロジェクトが新章突入！  
これまで同様にルックスやストリートユーザーを大切にしながら、イベントレース参戦を視野にデモ車のポテンシャルを高める。



新さんが「Ver.2という気持ち」というように、これまでのストリート仕様からレースマシンへと外観も一変

# KAWASAKI Z900RS -SZ201-

## Build by STRIKER

PHOTO/S.MAYUMI TEXT/T.TAMIYA  
取材協力/カラースインターナショナル TEL045-949-1345  
<http://www.striker.co.jp/>



G-STRIKERスイングアーム バフ仕上げ  
19万8000円～  
※写真はオプションパーツを装着



STRIKER INTER MODEL  
レーシングフルエキゾースト  
OFF-TypeB (試作)



G-STRIKER  
セバレットハンドルキット+アンダーブラケットSET  
17万7100円～



アルミビレットエンジンハンガー シリンダー側  
4万6200円



ガードスライダー/カーボンコンポジット仕様  
2万7500円



ARW(アラタレーシングワークス)  
ステップキット Z900RS/CAFE  
6万8200円



エンジン内部のチューニングにも着手した最新バージョンを、新さん自身の手により筑波サーキット・コース1000でシェイクダウン。今後、マシンの仕上がりと相談しながらレース参戦を検討



フロントフォーク内部とリアモノショックはオーリンズ製。セバレットハンドルキット+アンダーブラケットセットは、ギルドデザインとストライカーのコラボレートブランドとなるGストライカー製

